



サフラン [Saffraan]

(由 来)—古代ギリシャではサフランの黄金色が珍重され、貴族カラーとされた時代もある。日本には江戸時代に薬として伝わり国内栽培は現在国内の9割方が大分県竹田氏で栽培されています。

ここ埼玉県鶴ヶ島市でも農家で古くから栽培されているサフランの優れた効用・効果を見直しています。

サフランの花に見せられた方々の市民団体サフランスーパーサポーターズが生まれて、普及活動も鶴ヶ島市を上げての運動になりました。

栽培農家を増やしサフランに特化した産業を町おこし推進事業として、振興をはかります。

(利 用)—香辛料、生薬はめしべを乾燥して利用する。

めしべは独特な香りを持ち、水に溶かすと鮮やかな黄色を呈するため、南ヨーロッパ、南アジア、中央アジア、北アフリカにかけて料理の色付けや風味付けのための香辛料として使用されている。

フランスプロヴァンス地方の名物料理「バイヤベース」やスペイン料理「パエリア」「ミラノ風リゾット」、モロッコの「クスクス」、インド料理「サフランライス」には欠かせない。

トルコでは、お湯に入れて「サフランティー」として飲まれている。

(生 薬)—日本では生薬として「番紅花」と呼ばれ、鎮静・鎮痛・神経作用がある。日本薬局方第二部「サフラン」の名で収録されている。

中国では「西紅花」の名で生薬として流通している

(化粧品)—化粧品としてインド施術アーユルヴェーダーに「サフランクリーム」として存在して、ニキビやシミを取り除くのに役立ち、お肌を軟らかく顔を明るく良くするとされている。

サフラン (Crocus sativus) (植物学名)

多年草の球根植物であるサフランはアヤメ科のサフラン属です。

サフランは色と香りの2つの働きをする香辛料です。1gのサフランを得るのに約80個の花が必要で現在でも最も高価なハーブであり、スパイスでもあります。



Saffraan 柱頭エキス配合

サフラナー コスメ

Saffrana Cosme 肌年齢ケアコスメ!!

「うるおい」「ハリ」「透明感」あるお肌へと実現させます!!

「うるおい」と「ハリ」を取り戻すには、まずトラブルを鎮めてから「うるおい」を肌に充分受け入れさせて、そして「うるおい」を逃がさないメカニズムのお肌にする事なのです。規則正しいターンオーバー(25日周期の肌代謝)。これは肌バリア機能(肌免疫機能)が働いている「うるおい」と「ハリ」を維持できるお肌のなのです。



「うるおい」「ハリ」... 角質細胞に水分量増加させてバリア層形成メカニズムを...

「うるおい」天然保湿成分が「肌本来力」を引き出して、外部からのUV・刺激をブロックする

成分

- a. 水溶性コラーゲン
- b. トンガ王国特産モズクエキス
- c. 植物セラミド
- d. アロエベラ葉エキス、クロレラエキス
- e. クズ根エキス、ヒメフウロエキス

「透明感」「美白」... 角質細胞の成熟と毛穴クリアと毛穴引き締め肌理(キメ)を整える

※CE(コウニファイドエンペロープ)といい、角質細胞内「潤い」と「ハリ」を保つ膜を支えている部位です。成熟とはCEが機能していることです。

植物成分アーチチョーク葉エキス(朝鮮アザミエキス)は毛穴をクリアし、毛穴を引き締める働きがあります。

セイヨウシロヤナギ樹皮エキスにはCE*を成熟させる働きがあります。角質細胞の成熟はターンオーバーを正常に機能させて「うるおい」「ハリ」を保持し透明感あるお肌へと導きます。

「メラニン色素生成抑制」「沈着」をケアする...

プラセンタエキス、モズクエキス、アーチチョーク葉エキス、ヒメフウロエキス(現の証拠)はメラニン色素生成を抑制します。ターンオーバーの正常化により角質細胞層の一番底にある基底細胞中に出現したメラニン色素の排出をスムーズにさせて、メラニン色素の滞留、沈着(シミ)をケアします。

「UVケア」「抗炎症ケア」...

アーチチョーク葉エキス(朝鮮アザミエキス)、プラセンタエキス、オウゴンエキス、ヒメフウロエキス、シャクヤクエキスは紫外線(UV)による皮膚の炎症を鎮めてメラニン色素の生成抑制をします。